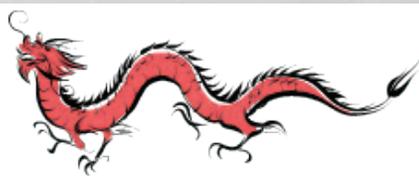


情報交差点・心と心の交わり

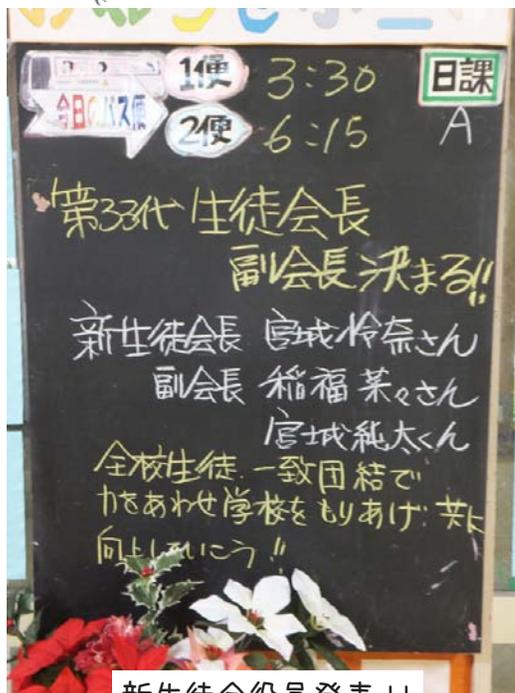
あじまへ

大宜味村教育委員会
電話 44-3006
FAX 44-3029

謹賀新年



大宜味中学校、Changeの年!!



新生徒会役員発表!!



81名の生徒を引っ張っていった平成23年度生徒会役員

昨年の12月14日、大宜味中学校で生徒会選挙が行われ、新生徒会役員が決まりました。

平成23年度生徒会は上記写真の生徒が中心になり多くの行事（離任式、新入生歓迎球技大会、陸上応援団結成、赤い羽根共同募金活動、ペットボトルキャップの呼びかけ、運動会の運営や集会、司会等々）を顧問の佐久本晴美先生指導の下、一丸となって取り組んで来ました。この生徒会は地道に努力をし、「有言実行を目標に、81名率いてよく頑張りました!」と晴美先生からコメントを頂きました。

晴美先生はこれまで生徒会顧問として3年間関わり、更に学級担任や教務主任、数学の指導、仕事バリバリパワー溢れるほどの元気者。顧問として、平成24年度の生徒会執行部に対して選挙前に公約した事（自覚、規律、責任）の実現を持って先輩たちが築いた伝統を守りこれまで以上に頑張してほしいとのメッセージを送りました。

大城校長先生は「目に見えないところや見えるところで、生徒会長を始め執行部の役員は皆をリードしよく頑張りました。お陰で明るく楽しい学校生活が送れました。このよき伝統を1、2年生はしっかり受け継いでもらいたい」と言葉を贈りました。

吉田春子

新たなメンバーを筆頭に大宜味中学校をますます盛り上げてください!! 期待しています♪

文化に、歴史に、自然に、九州を満喫♪ ～大宜味中学校 修学旅行～

12月6日～9日、大宜味中学校の3年生が福岡→長崎→熊本へ3泊4日の修学旅行に行きました。

福岡空港に到着した直後は思わず「寒っ!!」と発していた生徒たちでしたが、太宰府天満宮で合格祈願をしたり、中華街や遊園地ではしゃいだり、訪れた先々では寒さを感じさせることなく思いきり楽しみました。

修学旅行の思い出 ☆スナップ☆

みんなで合格ウートーウー



中華街で舌鼓をうち

カモメとたわむれ…



空を舞い…



熊本城の浪漫にひたり…



阿蘇山で大宜味魂を見つけた



もちろん、長崎で平和学習をしたり、熊本城で歴史に触れたり、阿蘇山で自然の雄大さを見せつけられ、たくさんの学びを肌で感じとりました。

この仲間たちと過ごす日々もあとわずか。中学生生活最後のイベントは思い出に残るものとなったことでしょう。

第6弾 森の体験団 「ぶながや湖で野鳥観察♪」

日時：2012年1月28日（土）9：30～（予定）

観察場所：大保ダム周辺

内容：大保ダム脇の湖に集まるカモなどの鳥を観察します。

対象：親子（小学1年生～中学3年生）

定員：20名予定

申込方法：大宜味村教育委員会まで直接電話でお申し込みください。

詳しい日程についてはちらし（村内児童生徒に配布）をご覧ください。

（電話）44-3006 担当：倉持



発見、体験が盛りだくさんの沖縄をめぐる～喜如嘉小・塩屋小修学旅行～

12月1日（木）、2日（金）の1泊2日で喜如嘉小の5、6年生と塩屋小の6年生がそれぞれ県南部へ修学旅行に行きました。

平和祈念公園や糸数壕で平和学習をしたり、沖縄タイムス社の見学や泊港のセリ市見学など学校独自のコースを訪れたり、沖縄の歴史や文化について、また新聞、水揚げされた魚など普段目にはしているけど実際にどのような工程を経て私達の手元に渡ってきているのかなど、沖縄についてたくさん学ぶことができた修学旅行となりました。

喜如嘉小学校



平和な未来を誓います



楽しいレクの時間

普段は見られない空港内を見学



世界遺産をバックに



新聞作成を体験

号外発行!!

知事との対談!?



塩屋小学校



みんなが仲良くいること、それが平和へつながります



余興にも力を入れてます!!



朝5:30に起床してセリを見学

新鮮なマグロといっしょに



知事??



知事交代…

色いろいろ、身近な植物のおもしろさを知ろう♪

わんぱく体験団
第5弾

里の体験団 「やんばるふしぎ発見!!植物のちから」

12月18日(日)、喜如嘉公民館において里の体験談「やんばるふしぎ発見!!植物のちから」を実施しました。

この体験する内容は、草木染め。現在のような合成染料がない時代は植物の葉や茎、根、皮などを利用して布に色をつけていました。

今回は私達にもなじみある植物のフクギとゲットウと林道脇などで見られるショウロクサギを使って染料をつくりました。



ゲットウ、ゲットだぜ!



フクギ・・・ゲットだぜ!



男子、厨房に立つ...



どんな模様がでできるかな～



煮出し開始♪



葉っぱを切って鍋へ、おままごとみたい



染めもの開始!!



見よ、芸術の数々!!



できあがり♪

ハンカチの所々に輪ゴムを縛り(縛ったところは染まらない)、模様を作って(この時はまだどんな模様になるかわかりません)、草木染め開始。布の先っぽだけ、染料液につけたり、2種類の染料液につけたり、わんぱくたちは工夫をこなし、個性豊かで芸術的な作品を作り上げました。

2月下旬に行われるおおぎみ展に出展してくれることを期待しています。

工夫して、協力して1つのものを作り上げよう♪

わんぱく体験団
第4弾

ものづくり体験団 「わんぱく、家をつくる。」

11月26日(土)～27日(日)の1泊2日、ものづくり体験団として、「わんぱく、家をつくる。」を実施しました。今回は、班ごとに分かれ、事前にどんな家を作るか班で話し合いながら設計図を作り、その設計図を参考にしながらダンボールハウスづくりをしました。



今期初の大所帯



どんな家をつくらうかな～



もともとあるものを利用する
これも工夫の1つです



もくもくと作業するメンバーがいる、一方で...



じゃじゃ～ん!!

はかどりましえ～ん!!



E班:女子

屋根を乗せるのに苦勞したE班
広さも高さも完璧です♪



D班:女子

ここからはわかりませんが、
内装もおしゃれなD班

そんなこんなで、全班の家が完成!!設計図通りにできた班、思いもよらない形になった班などありましたが、どの班も上等な家がありました。



A班:男子

A班の家は玄関が2つある??



B班:男子

建物をうまく利用したB班



C班:男子

C班の家は天窓付き!!

夜中に雨の予報があり、残念ながらダンボールハウスでの就寝とはいきませんでした。みんなで考えて協力しあってものを作ることで、より満足いくものができたのではと思います。わんぱく達の感性に脱帽の2日間でした。

大宜味 ホット News
～OHN～

村出身宮城奈々さんが沖縄県教育委員に就任

このほど、大宜味村喜如嘉出身の宮城奈々さんが沖縄県教育委員に就任されました。

そこで奈々さんのことを知る、山川ゆり子先生が奈々さんのお母さんに話を聞き、奈々さんがどのような人物なのか紹介してくれました。

奈々さんの住む、喜如嘉では多勢のおばあさんたちが集まって、芭蕉布の糸を績いでおり、ラジオを聴きながら多くの語らいの場がそこにはありました。（手（ティー）やウゴカチン、口と耳は暇ドー）と芋うみしながらの一時だったでしょう、感性豊かな奈々さんはそのことを作文に書き、入



出身：大宜味村喜如嘉
生年：昭和43年



糸芭蕉を紡ぎながらブナガヤの話をするおばあさんとその話を聞く奈々さん（当時記載された記事より）

賞しました。この作品がオキナワグラフの目に止まり、担任を通して取材に来たと言います。芋うみを見つめる奈々さんの写真がオキナワグラフに掲載され、そのことがきっかけになったような気がする」と母親の敏子さんが語ってくれました。

小学校の頃の奈々さんはデザインや図画に秀でていました。読書感想画も西日本へ出品されるし、その作品は30年前のことではありますが今でも印象に残っています。

その芸術性を引き出してくれた仲田和子先生との出会い、平良敏子先生や平良美恵子さん、芸大の頃の先生方など多くの人たちにかわいがっていただいたことが助けになっていると母の

敏子さんは話してくれました。

常に勉強と努力を重ねていった奈々さん。女性として母親として沖縄県の人材育成に意欲を燃やしていってくれることと思います。

大宜味 ホット News
～OHN～

喜如嘉小6年山城萌恵さん、 沖縄県愛鳥週間ポスターコンクール最優秀賞受賞

平成23年度 沖縄県愛鳥週間ポスターコンクールで喜如嘉小学校6年の山城萌恵さんが見事最優秀賞に選ばれました。

このコンクールに応募された作品数は小学校101点、中学校260点、高等学校58点の総数419点。その中から審査の結果、最優秀賞9名、優秀賞30名が決まりました。

12月13日には県庁にて最優秀賞の表彰式が行われ、萌恵さんは「本物の羽のように描くためにとても大変だった、リュウキュウヨシゴイに影をつけるのも大変だった。」とはにかんで感想を言ってくれました。

また、優秀賞には喜如嘉小6年の嵩原久広君、大宜味小3年の松本茉凜さん、大宜味小2年の吉本悠菜さんが入賞。大宜味村から4名の児童が賞に入賞する快挙を成しました。

最優秀賞の9点は、(財)日本鳥類保護連盟主催「平成24年度愛鳥週間ポスター原画募集」へ、県代表として推薦されるそうです。



元気いっぱい、楽しみながら日々成長！！ ～大宜味幼稚園生活発表会～

12月16日（金）、大宜味幼稚園において生活発表会が行われました。

この発表会では、園児たちが遊びや運動、歌など普段の生活の中で学んできたことを発表するものです。

歌に合奏、踊りや劇、紙芝居、英会話などの盛りだくさんの内容となりました。最初はなかなかできなかった遊びや合奏なども練習を積み重ねる事で覚えていったり、友だちの励ましで少しずつできるようになったり、踊りの振り付けも自分たちで考えるなど、入園式から8ヶ月で大きく成長した園児たち。1つ1つの発表で会場にきた家族や大宜味小の先輩たちを大いに楽しませてくれました。



リズムを合わせるのが難しい竹遊び



キュートなKARA



おしゃまなとるるんてん



みんな主役♪
はらぺこあおむし



手づくり紙芝居



難しい手話ソングにも挑戦

一足早いクリスマス？ NPO 法人やんばるの森トラストから村内3小学校へ双眼鏡をプレゼント

このほど、東京の株式会社リコーが昨年開催した「Secret2010 ～心で感じる写真展～」(チャリティー写真展)の売上金がNPO 法人 やんばるの森のトラストが実施する森林生態系保護プロジェクト活動に寄付され、その一部を野鳥観察などの環境教育に役立ててもらいたいと大宜味小、塩屋小、津波小に

双眼鏡(各校3台)がプレゼントされました。12月16日に大宜味小と塩屋小、21日には津波小で贈呈式が行われました。やんばるの森のトラストの市田豊子さんからこの素晴らしいやんばる、そして大宜味村、学校の周りや校庭にいる鳥たちを観察することで、今の自然環境がわかりますよ。みんなにとってあたりまえとなっている環境が外から見ると羨ましい環境です。ぜひ自然に目を向けてみてくださいね。」と話していました。津波小の平良勇志くんは「市田豊子さん、双眼鏡のプレゼントありがとうございました。この双眼鏡をつかいこれからみんな

で自然に目を向けていきたいです。」とお礼をのべていました。

校庭に来る鳥など、普段何気なく見ている鳥もよく見ると面白い一面が見られたり、季節によって来る鳥が違ったり、場所によっても違う種類の鳥が見られたりします。身近な自然に気づき、関心を持つことで自然を大切にする心が育ってくれることを期待します。



ホッと

村内のホッとな活動をご紹介します♪

大宜味人の する話

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会「あじま〜」担当：倉持までご連絡ください。



毎朝のミニボードの活用お疲れ様です

正面玄関のボードが日々変容し、動く掲示に大活躍です。行事の前後には文化面やスポーツ面、その他で1階や2階の廊下はまるでミニ博物館のようです。季節や学校行事に合わせた草花がいけられ、子ども達の活動が体全体で表現できる場を提供している安里郁江先生に大きな拍手を送ります。

読書月間終わる

「信じよう本の力」をテーマに大宜味中学校も読書の秋、文化の秋が終わりました。

1ヶ月間の取り組みの中で本を選ぶ事の大切さ、月間を通して感じた部分がたくさんあったと思います。安里郁江先生の指導のもと、図書専門委員長、各学級の委員がアイデアを活かしながら取り組みました。

12月2日（金）期間中に「いのちをいただく」を全生徒、職員で取り組んだ読書会（手作りの冊子）や本の紹介を「ポップカード」を使っての川柳、俳句、短歌のコンクールもあり、委員会によって楽しい読書月間を終えることができました。

読書会ではおもしろミニ民話劇場もあり、終始笑いありでした。

ポップカードコンクールでは全生徒と全職員でポップカードを審査し、「ナイスインパクト賞」、「グッドコサイン賞」、「ぴったり賞」、「イラスト賞」、「ストーリーポップ賞」、「レイアウトポップ賞」、「本に恋しよう賞」が決まり展示されました。

最近の出版傾向では、携帯小説が多く出されており、十代に人気があるようですが、この読書月間では名作や物語の大切さを感じさせる狙いがありました。

郁江先生は「図書館は学校の心臓で読書情報の発信地」だとコメントを残しました。

更に、ポップカード記念に「ミニTシャツ」が贈呈されました。

図書専門委員長の3年仲原篤紀くんは中学校最後のイベントに満足した様子でした。

また、夏休みには宮城健先生による田嘉里での絵画指導もあり、その甲斐あって多くの生徒が課題を提出することができました。



吉田春子

第48回新報主催の図画・作文コンクールでは多くの賞を頂きました。

- 優秀賞 崎山美波里さん（1年） 平良大輝くん（2年）
- 優良賞 平良琴音さん（1年） 高原輝子さん（1年） 比嘉明日香さん（2年）
- 山川椋之介くん（3年） 知念美羽さん（3年）
- 佳作 照屋歩香さん（2年） 崎山楓さん（3年） 吉田幸乃さん（3年）

東北の語りと民話 穴澤修子朗読と歌のコンサート

11月27日（日）、村農村環境改善センターにおいて、穴澤修子さんを迎え、東北の語りと民話～福島発・明日への讃歌・夢をつないで～が開催されました。

2年ぶりとなるこの講演会で穴澤さんは今年3月起こった東北大震災でテレビや新聞では伝えられていない避難所の実態や被災者の心情などについて話し、「未曾有の大震災に見舞われた福島は未曾有の復興をする！」と力強い言葉をくれました。その後、東北弁で語る昔話、「おこり地蔵」の朗読、力強く優しい歌を披露してくれました。会場に訪れた観客たちは、思いきり笑ったり、涙ぐんだり、心地よい歌声に酔いしれたり、穴澤さんのくるくる変わる表現力に魅了されました。

なお、この日会場の募金箱に集まった義援金は修子さんより、福島民友愛の事業団に届けられました。



動きも楽しい東北弁の語り



朗読ではまた違う一面も



大宜味小宮城佑喜乃さんから花束贈呈

寒空の中、元気に疾走、たすきをつなぐ ヤンバルクイナカップ

12月11日（日）、国頭陸上競技場で、第7回小学生駅伝競走大会が開催されました。

大宜味村からは男子8名、女子8名（男子4名、女子4名×2チーム）が出場。一人一人が自分の区間に責任を持ち、たすきをつないでいきました。

結果は惜しくも30位と38位でしたが、それぞれが力を出し切り、この日のために練習してきた成果を十分に発揮することができました。



ぶながやKid's

- 仲原広大（喜）
- 米須章仁（大）
- 名嘉翔也（塩）
- 金城元汰（大）
- 福地 楽（喜）
- 稲福珠音（喜）
- 花城瑞姫（津）
- 宮城佑喜乃（大）

ぶながやキッズ

- 平良勇志（津）
- 崎山雷斗（大）
- 金城成人（津）
- 大嶺健斗（喜）
- 國古琴美（喜）
- 新城日菜（塩）
- 宮城麗乃（塩）
- 與那嶺結依（大）

～大会を終えて選手たちの感想～

- ・自分の力を知ることができた。自分の力を出し切れた。
- ・最後までたすきをつなぐことができて良かった。
- ・みんなのために走れた。
- ・他のチームはとても速かった。来年はもっと速く走りたい。
- ・村の代表として走ることができてうれしかった。
- ・保護者や監督など周りの人に感謝したい。



ドゥーチユイムニー（独り言）

友寄景善

明けましておめでとうございませう。皆様におめでたいことが沢山降り注ぎますよ、そしてこの一年が充実・実り多い年になりますよう心から祈念いたします。

昨年十月、教育長に就任し早三ヶ月が経過しました。大宜味村の元気力のため何が必要なのか、アンテナを張り巡らし、適宜適切な事業の実施に努めてまいります。

とりわけ、積年の課題となっております小学校の統廃合と中学校移転の課題に関しては、正念場の年となりそうです。様々な意見、考えを拝聴しながら、対処してまいります。ご指導ご鞭撻賜りたく存じます。

昨年十月末に辺土名高校の名護高校分校化計画が報道されビックリしました。学問、スポーツ、文化活動等において、数々の実績を残してきた伝統ある学校です。その輝かしい実績の数々は論を俟ちません。皆が知るところです。小規模校になっても地域の特色ある学校として、環境科、放送部、ポート部、ウエイトリフティンブ部等の活躍は、学校は小さくとも「やればできる」と、地域に自信と誇りをもたらし、大いに勇気づけるものでした。

大宜味村と共に歩んできた学校です。地域からの期待、そして大切な役割もあります。立地条件を生かし、特色ある「沖縄県立辺土名高等学校」として、今後とも存続発展させねばなりません。理屈抜きで、母校が消滅する虚しさ、淋しさは絶対避けたいものです。

校訓「誠・愛・勇」を永久に……

今月の生きもの

エゴノキ（エゴノキ科）

冬に小さな白い花を咲かせる高さ10mくらいの落葉小高木で林縁部で見られます。花ごと散る（落ちる）ため、花が落ちる場所は、白い絨毯を敷いたようになります。

とても可愛らしい花ですが、実はサポニンという毒（魚毒）があり、昔は実をすりつぶして毒を川や海に流し、魚を捕まえるのに使われていました。 ※今はやっていません。



～編集後記～

新年あけましておめでとうございませう。毎年、「今年こそっ!」と宣言しつつ、何も変わらない年を過ごしていました。今年こそは「今年こそっ!」が実現できるように頑張ります。今年もよろしくお祈りいたします。

大宜味村育英会へ

大宜味村診療所長 内間恭堅様 金一封
大宜味村子弟教育のため
平成23年12月14日寄付

人材育成基金へ

塩屋区 宮城 敏様 金一封
大宜味村の教育のため（米寿記念として）
平成23年12月16日寄付

1月の行事予定

- | | | |
|----------------------------|---------------------------------------|--|
| 1日（日）元旦 | 14日（土）第21回産業まつり（～15日） | |
| 4日（水）村成人式
官公庁仕事始め | 23日（月）旧正月 | |
| 5日（木）区長会 | 25日（水）体験の翼事前学習会 | |
| 6日（金）始業式（幼・小・中）
村民新春の集い | 27日（金）村PTA運営員会 | |
| 9日（月）成人の日 | 28日（土）わんぱく体験団
沖縄一周市郡対抗駅伝競走大会（～29日） | |
| 11日（水）喜保新春ターグマラソン・駅伝大会 | 29日（日）村学対実践報告会（塩小）
教育の日 | |
| 13日（金）塩保新春マラソン・駅伝大会 | 30日（月）幼・小・中振替休日 | |